

集会案内

日曜日

礼拝 : 2:00pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinihongokuyokai.org

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714)527-1456

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石叫 ■

「子猫が死んだ」②

私の子どもの一人が三才くらいの時、こんな事件がありました。遊びに行った子どもが外から帰ってくるなり、玄関先で、お母さんに質問しました。「おかあさん、子猫はさかながすき?」「ええ、子猫は魚が大好きよ。でもどうして?」お母さんは、子どもが冷蔵庫から魚を持ち出したのでは、と心配しながら聞きました。子どもは喜んで、「ああ、よかった。子猫はさかながすきだと思ったの。とってもおなかをすかせた子猫がいて、わたしのあとをついてきたの。川にどじょうがいっぱいいたから子猫がとってたべるように、川にいれてあげたの」。それを聞いた私は、小川に沿って子猫を探しました。子どもは心をこめて子猫を助けようとしていましたが死にました。子どもは子猫への愛を持っていましたが、子猫に関する知識が足りませんでした。小川にはほとんど水がありませんでしたが、弱った子猫にとつて、小さな流れでも抵抗することができなかったのです。

子どもは子猫を愛しましたが、子猫の力と能力を考慮しないで、子猫の必要を満たすだけで助けられると思つて、行動しましたが、結局、知恵のない真心は悲惨な結果を生み出しました。愛と知恵を持つ親は、子どもの必要のみを考えずに、目的を達成するために子どもの力と能力を考慮して、子どもの必要を子ども自身の努力を通して得させようとしています。そうすれば、成績などは、その子ども自身の能力に従つて上昇しますし、悲惨な結果にはならないのではないのでしょうか。

『大きな緑の木の下の』パトリック・マケリゴット著から抜粋

旧約聖書『箴言』には、「人が見て自ら正しいとする道でも、その終わりにはついに死に至る道となるものがある」(二匹・三)とある。自分の知恵や経験に頼つて生きて、結局、その終わりが死だと神が言われるならば、私たちは立ち止まって自分の歩みを真剣に吟味しなくてはなるまい。確かに人はどんなに努力をしても、その命を一秒たりとも伸ばすことは出来ないし、人の知恵で平和を造りだしたこともない。だが、生ける「愛の神」が時空を越えて死の向こうにも居られるならば、私たちの限りある知恵と、それを遙かに越える神の知恵のどちらを選ぶべきかは、自明のことだと思ふのだが、いかがであらう。

Rev. Takasaka Sugimura

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。